

Principles of Athletic Rehabilitation2

Syllabus Number

7B309

Major Core Courses

Elective 2 credit

KENMOCHI, Yuki

No localized syllabus found / Showing original

1. Course Description

本授業では、アスレティックリハビリテーション(アスリハ)の実施にあたって不可欠な競技特性について実技も交えながら学修していきます。また、アスリハ1での基礎的知識を踏まえた上で、アスリハの課題について実技でプレゼンテーションを実施してもらい、総合討論を展開しながら学修をしていきます。

この授業では、DP1、2、3に関連したスポーツ医科学の知識、技術、態度を修得する。

2. Course Objectives

- 1) アスリハの進行に必要な競技種目特性について理解できる。(知識・理解)
- 2) スポーツ復帰目標達成に要するアスリハのプログラミング過程と方法が理解できる。(知識・理解)
- 3) スポーツ現場実地で選手に対してアスリハを実践した内容について整理して、プレゼンテーションをすることができる。(技能)
- 4) トレーナー課程で学修した内容を統合して討論することができる。(知識・理解)

3. Grading Policy

平常点(授業への参加度合と討議への積極性)20% 実技試験40%、定期試験40%
授業内で必要に応じて、全体へフィードバックを行う。

4. Textbook and Reference

Textbook

必要に応じて講義プリントを配布します。

Reference

財団法人 日本スポーツ協会 公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト⑦アスレティックリハビリテーション
文光堂

5. Requirements(Assignments)

・受講にあたっては、アスレティックリハビリテーション1を履修済みの者が望ましい。

6. Note

- ・他学生の発表を聞いて討論ができるように参考書にて予習・復習しておいてください。
- ・スポーツ現場実習等で経験したアスリハの実践内容を人に伝えられるように学んできたことを整理しておいてください。
- ・1回の授業あたり30分程度の予習と1時間程度の復習が必要となります。

7. Schedule

- | | |
|------|--|
| [1] | 競技特性に基づいたリハビリテーションプログラム |
| [2] | アスレティックリハビリテーションにおける競技種目特性-動作からみた競技特性- |
| [3] | アスレティックリハビリテーションにおける競技種目特性-体力からみた競技特性種目- |
| [4] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -陸上競技- |
| [5] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -水泳- |
| [6] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -サッカー- |
| [7] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -バスケットボール- |
| [8] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -バレーボール- |
| [9] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -ハンドボール- |
| [10] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -野球- |
| [11] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -ラグビー- |
| [12] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -柔道- |
| [13] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -体操- |
| [14] | 競技種目特性に基づいたリハビリテーションプログラム -冬季競技- |
| [15] | テスト、まとめ |